

場所：美浜公民館 2 階第一会議室
日時：令和 3 年 6 月 8 日（火）
13 時 00 分～16 時 00 分
講師：佐藤青樹
出席者：大西旅人、塩見和昭、高野平太、
谷口勝、長谷川智、三浦みちえ、
森山裕子、山岸順、山口しだれ、
山口昇柳、福田次郎

66 号

浦安とみおか川柳会

6 月例会結果

課題「やれやれ」・互選

講評 * 佐藤青樹

「1点」

コロナ補償もらい何とか生きのびる 旅人

コロナ下の補償で何とか生きのびているという句。

参考「飲ませるななど食えない補償くれ」

生垣が掃くと落として私見る しだれ

絵が見えてきません。生垣が掃く」とは、「落とし

て」

とは、どんな情景なのでしょう？

目に見えぬものには無力蟄居する 旅人

心情は推測できる句ですが、具体性が分かると良いが

参考「目に見えぬコロナにや無力蟄居する」

ブロンプターうつろな自信持ち上げる 和昭

出来ている句。正確には、テレブロンプターと言う。

にわか雨やつと間に合う客蒲団 みちえ

具体的な絵が見えてこない。

感染を一喜一憂テレビ局 智

テレビ局が一喜一憂しながら報道してると言う句か。

例「感染率一喜一憂するテレビ」

半世紀やっぱり二人ミスマッチ 平太

半世紀も一緒なのだから、愛しあっているのでは。

参考「ミスマッチなどと言いつつ半世紀」

この齢になってピアノをやってみる 旅人

絵が見える句。

例「定年になってピアノをやってみる」

「2点」

飛び出してマスク忘れて舞い戻る みちえ

よくあり、誰でも経験しそう。上手く面白く出来た句。

レジ済んでから値引シールが貼られている 順

絵が見える句ですが、若干リズム感が悪いのでは。

参考「レジ済んで値引きシールに目がとまり」

肩の荷を下ろした途端荷が崩れ 和昭

この句は、山小屋へ生活物資を運ぶ強力などの絵がう

かび、出来ている句。

旅行から帰りやっぱり家が良し 勝

一読明快、絵が見える句。

草刈りを終えて腰痛マッサージ 勝

絵が見え、心情が分かる句。

参考「老体へ草刈りさせてマッサージ」

「3点」

日曜の夕陽が孫を連れ帰る 次郎

絵が見えるような句だが、上五を「泥んこの」等では。

参考「泥んこの孫を夕陽が連れ帰る」

やれやれと手足を伸ばす今日の無事 裕子

絵が見え、出来ている句。

寝つけずに朝陽に託す受験の日 次郎

心情が分かる句。

課題「やれやれ」・互選 続き

「4点」

完済の前に傾くマイホーム

この句も絵が見え、出来ている句。

順

宣言のたびに赤字を太らせる

絵が見え、心情が分かる句。

順

参考「宣言のたびに重荷となる赤字」

「5点」

抜歯する老いに体が欠けてゆく

下五「欠けていく」は、また歯が無くなっていく？

参考「抜歯する米寿またかと諦める」

しだれ

「9点」

犬かきでやつと渡ったこの世間

心情や絵が見える。犬かきで」の比喩が効いた句。

平太

カルチャーに目覚めて妻の愚痴が減る

カルチャーに目覚めたのは、夫それとも妻？

例「カルチャーに目覚めた妻の愚痴が減る」

裕子

遅咲きの娘へやつと春の使者

絵が見え、上手く出来た句。上五「遅咲き」と下五

裕子

「春の使者」の比喩で決まった句。

「選外」

コロナ禍の引越し騒ぎばやきでる

上五「コロナ禍の」は、「コロナ下」ではいかが。

それでも、どうして引越すのか不明ですね。

参考「コロナ下の首都へ転勤ばやきでる」

子も巢立ち前途多難な老夫婦

心情が分かる句だが、何故前途多難なのでしょう？

例「巢立つ子に食い尽くされて空財布」

三回目接種権への指慣らし

下五の「指慣らし」で、上手く出来た句。

参考「ワクチンへ娘のスマホヒットする」

換気中隣の紫煙紛ぎれ込む

絵が見える句。下五を工夫すれば、ユーモア感が。

参考「換気中隣の紫煙殴り込み」

博打やめどうにかなるか火の車

心情が分かり、絵が見え出来ている句。

参考「博打など止めたが家計火の車」

オリパラの開催有無で国割れる

絵が見える句。しかし、下五は、「国割れる」がよい

か、国が割れ」、割れる国」等も推敲してみても

突如雨帰宅とたん青空へ

絵は見える句。上五「突如雨」、中七「帰宅たん」

でリズム感を悪くしている。

マンボウののたうち見かね網強化

まん延防止法？マンボウの仕掛網？マンボウとする

と、網強化に金がかかり「やらやれ」なのでしょう

【溜り場】川柳六大家（川柳人協会HPより） 3

川柳界を引っ張って来たのは、六大家と言われる人たちです。戦前、戦中、戦後を通して、彼等は川柳界の先頭に立って川柳の旗を振り続けてきました。現在の川柳界の指導者は、何らかの形でこの六大家の影響下にある人たちです。

六大家と言われる人が創刊した結社や雑誌を守って、彼等の理想を現代に即したかたちで引き継いでいるのです。作品はいずれも穏健で、時代にうまく溶け込もうとしている様子が見受けられます（編集者の評論では、ありません。川柳人協会の評論です。).

これから、六人の業績と作品を紹介していきたいと思います。今回は、前田雀郎です。

自由吟・佐藤青樹選

「秀」

もう少しトイレは近いバスの中
新緑にマスクの下のうす化粧
スムーズの裏に不安が交差する
見えてますマスクの下の無表情
五輪後の修羅を占う専門家

勝 次郎
しだれ
みちえ
裕子

「客」

友の声心に残し電話置く
誠実なカウンセラーに化ける詐欺
ワクチン日うれしさ危惧の相半ば
窓全開で聞く防災浦安
タレントの時事解説を聞くテレビ

みちえ
平太
和昭
次郎
裕子

「人」

手ごたえが両手に余るボラに化け

和昭

「地」

見栄を張り暇かと問われ仕事中

勝

「天」

花の名をスマホから知る散歩道

裕子

鑑賞コーナー

第四十四回全日本川柳二〇二〇年秋田大会

(誌上大会)

全日本川柳協会

「大会賞」

ダリのヒゲああ永遠は無いと知る 東京 齊藤由紀子

「大会賞」

負けないよ歌を忘れていないから 東京 藤田めぐみ

「大会賞」

開拓者たらんと挑む試験管 神奈川 土方かつ子

「大会賞」

休耕田起きよ食糧危機が来る 富山 梶沢昇子

「大会賞」

だいじょうぶ鉛のツバサでも飛べる 静岡 松田夕介

「川柳大賞」

ふるさとは僕の漬け物石である 青森 岩崎雪洲

「参議院議長賞」

しゃぼん玉の中を独走したくなる 青森 千島鉄男

「文部科学大臣賞」

歌いたくなるさこんなに青いんだ 秋田 荒川一滴



【溜り場2】前田雀郎 (1891~1968)

栃木県宇都宮市に生まれます。宇都宮商業卒業後上京して阪井久良岐の門を叩きます。都新聞社に入社。『都新聞』に川柳欄を新設。その後川柳誌『みやこ』を創刊します。俳諧味のある作品が多く、川柳の研究にも熱心で、多くの学術書を残しました。門下から研究者が多く輩出しています。

- ☆学校は面白いかと子に酌がせ
- ☆秋風を覗いて帰る曲り角
- ☆菜の花に内田百閒昼寝する

川柳人協会HPより

課題「訳あり」・二人選 谷口勝選

「秀」

訳ありのリンゴが満たす朝の膳
 歯磨きは満ち足りてから時を置く
 君子にも人に言えない曰くあり
 元カノの訃報に接しそば食す
 安すぎる土地お隣がきな臭い

「客」

離党する議員バッチが謝罪する
 かすり傷味は上々負けとくよ
 肥満だが味が決めてのりんごちゃん
 訳あり物件値段が訳を説き伏せる
 取って置き賞味期限の切れた恋

「人」
 安過ぎる訳を疑う顧客の目

「地」
 小夜ふけて値引食品買いに出る

「天」
 花何ぞ買ってくるとは何かある

(自句) 拾われた一億円の主不明

課題「訳あり」・二人選 森山裕子選

「秀」

小夜ふけて値引食品買いに出る
 かすり傷味は上々負けとくよ
 マスク無し戻る時間の恐ろしさ
 訳ありのリンゴが満たす朝の膳
 訳あり物件値段が訳を説き伏せる

「客」

訳ありの果実が並ぶ台風禍
 訳ありの訳より値段で買うリンゴ
 選挙落ち庶民になつてみる地獄
 君子にも人に言えない曰くあり
 訳ありの商品にある裏事情

「人」
 安すぎる土地お隣がきな臭い

「地」
 かんじんな事は書かない日記帳

「天」
 拾われた一億円の主不明

(自句)
 離党する議員バッチが謝罪する
 花何ぞ買ってくるとは何かある
 安過ぎる訳を疑う顧客の目

【掲示板】

1. 8月例会のお知らせ

- ・日時 : 令和3年8月10日(火)
13時00分～16時00分
- ・場所 : 美浜公民館第一会議室
- ・課題「図太い」 : 互選 3句
- ・課題「詰める」 : 二人選 3句
- ・自由吟 : 3句

2. 連絡事項

「第5回浦安川柳大会」に投句いただきありがとうございます。おかげさまで、151名の参加をいただきました。昨年の135名から着実に増えています。会員の皆様の協力に感謝申し上げます。

参考) 八千代川柳大会(令和元年:177名)、松戸川柳大会(令和元年:191名)、江戸川川柳大会(令和元年:140名)、市川川柳大会(令和元年:160名) 参加者の数では他の川柳大会に追いついて来ませんでした。